

2021 年度 教員活動報告書

学部学科名／部局名	職名	氏名
文学部人間関係学科	教授	児玉弥生
専門分野		
教育学、教育行政学、教育経営学		

1 教育領域			
(1) 教育担当実績 ※ 90分授業 1限 9:00～、2限 10:40～、3限 13:00～、4限 14:40～、5限 16:20～、6限 18:00～、7限 19:40～			
学部 1学期・科目名	曜日・時限	学部 2学期・科目名	曜日・時限
教育原理	月 4・6	教育課程論	月 4・6
演習 A-1	火 3	演習 A-2	火 3
演習 B-1	火 4	演習 B-2	火 4
教育制度論	火 6	教育実習 1	水 6
教育実習 2	水 1	教職実践演習	水 6
教育学概論	金 5	人間関係学演習 A	木 1・2
大学院 1学期・科目名	曜日・時限	大学院 2学期・科目名	曜日・時限
		教育制度論	月 7
修士論文指導	学生数	博士論文指導	学生数
(2) FD 活動 <研修参加、授業改善への取り組み等> (200字以内)			
FD 研修(アクティブラーニング関連)、危機管理研修、学生支援教職員向け研修会(感染症禍関連)、コンプライアンス推進責任者・研究倫理責任者研修、研究不正防止部局研修、教職員向け安全衛生講習(アサーション)、ダイバーシティ研修に参加。 授業改善への取り組み:復習用ふりかえり動画作成。ゼミの一環でインドネシアの6大学とオンライン国際セミナー(SDGsをテーマにした学生プレゼン)を実施、100名を超える参加。			
(3) その他 <上記以外の特筆すべき教育活動、学習相談への対応、正規の授業時間外の教育活動等> (200字以内)			
大学院進学希望者からの相談に対する助言及び面接指導			

2 研究領域	
(1) 公表された研究成果(過去3年間)	
【2019年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
Environmental Education for Sustainable Development of UNESCO Associated Schools Project Network in Japan, Journal of Sustainable Development Education and Research Vol. 3, No.1, pp.1-14(単著)	2019年5月
インドネシア・アディウィヤタプログラムにおける環境 ESD の特徴と課題(日本 ESD 学会第2回大会自由研究発表、於: 宮城教育大学)	2019年8月20日
【2020年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
KAMISHIBAI (JAPANESE PAPER THEATER) IN PBL AS A SUPPORT OF ENVIRONMENTAL EDUCATION LEARNING, Journal of Education & Human Resources, Vol 1, No 2, pp.23-26 (共著)	2020年10月
Characteristics of Environmental ESD in the Adiwiyata Program and Changes of Teachers: A Case of Adiwiyata Schools in East Java, Indonesia, 北九州市立大学文学部人間関係学科紀要第28巻, pp.97-110(共著)	2021年3月
【2021年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
A literature review of the implementation of School-Based Environmental ESD in Indonesia, 北九州市立大学文学部人間関係学科紀要第29巻, pp.49-55(単著)	2022年3月
Using Kamishibai Media in Thematic Learning to Increase Students' Knowledge of Environmental Education, Jurnal Presipitasi Vol 18, No 3, 2021, 377-385(共著)	2021年9月
The implementation of environmental education-based curriculum towards Adiwiyata predicate school. Case study: an elementary school in Subang City, West Java, Indonesia, International Conference on Research Collaboration of Environmental Science, doi:10.1088/1755-1315/802/1/012011(共著)	2021年7月
(2) 外部資金(過去3年間)	
【2019年度】 科研費等外部資金名	
採択	日本・アジア青少年サイエンス交流事業・さくらサイエンスプラン「探究型環境 ESD プログラム及び教材開発に関する共同研究のための体験と交流」
【2020年度】 科研費等外部資金名	
申請	公益財団法人日本生命財団環境問題研究助成「流域連携による環境防災 ESD プログラムの実施とその効果の測定」(代表)
【2021年度】 科研費等外部資金名	
申請	科研費基盤研究 C(一般)「河川流域による環境・防災教育の実施と効果測定:ジャワ島と九州の比較研究」(研究分

担者)
(3) 当該年度の学会活動 <座長、討論者、パネリスト、委員、受賞、特許他実用新案等>
Invited Speaker in the ICRC (The 2nd International Conference on Research Collaboration Conference) ,Changes of Learning and the Role of Teachers, on 25th April 2021(online) Keynote Speaker in RUNDOWN ASIAN EDUCATION SYMPOSIUM 2021, Educational changes in the post-COVID-19 Era, on 11th November 2021(online)
(4) その他 <上記以外の当該年度における特筆すべき研究活動> (200字以内)
インドネシア・ロンボク島ゴンジャク川流域の小学校 3校への参加型環境教育授業の実施とその評価(特別研究推進費・環境)の一環で、ワークショップ(オンライン)及び教員調査を実施。

3 管理運営領域	
(1) 全学業務 <役職等、委員会等>	
学生部委員、学士部会検討委員会委員、図書委員(教職専任として)	
(2) 部局内業務 <ワーキング・グループ、委員等>	
(3) 広報活動業務 <大学説明会、高校訪問、出張講義、高大連携、オープンキャンパス等>	実施年月日
(4) その他 <上記以外の特筆すべき管理運営業務、部活動やサークルの部長、顧問等>	

4 社会貢献領域	
(1) 主体的活動 <地域課題解決のための活動(事業やプロジェクト等)>	
(2) 支援活動 <外部からの依頼により行った活動(学外委員会や審議会等の委員等)>	
行橋市教育みらい検討委員会委員長(2021年4月-2022年3月)	
(3) 講演活動 <講演、公開講座、各種研修講師、シンポジウム、メディアへの出演等>	実施年月日
Invited Speaker in the public lecture of UPI, Skill up for teachers in Japan(online)	2021年12月15日
(4) その他 <上記以外の特筆すべき社会貢献活動>	